

第４２回 市民活動支援センター運営協議会

令和３年８月２３日（月）
書面議決により

次 第

議 題

- （１）令和３年度市民活動支援センターの登録状況について
- （２）令和３年度市民活動支援センターの利用状況について
- （３）学習会（助成金、パソコン、ＮＰＯ法人会計）の開催結果について
- （４）令和２年度野田市市民活動団体支援補助金取組事例集について
- （５）令和３年度市民活動支援センターの事業実施計画（変更）について

（１）令和３年度市民活動支援センターの登録状況について

（登録団体数）

（単位：団体）

年 度	市民活動団体内訳		合計	更新	新規
	N P O 法 人 一般社団法人	ボ ラ ン テ ィ ア 団体等市民団体			
令和３年４月１日現在（２）	１８	１０２	１２０	１２０	０
令和３年７月１日現在（１）	２２	１１１	１３３	１３３	０
増減（２）－（１）	４	９	１３	１３	０

＜登録団体数の推移＞

年 度	市民活動団体内訳		合 計	組 織 名
	N P O 法 人 一般社団法人	ボ ラ ン テ ィ ア 団体等市民団体		
平成２４年度末	１３	５７	７０	N P O ・ ボ ラ ン テ ィ ア サポートセンター
平成２５年度末	１４	７５	８９	
平成２６年度末	２５	８５	１１０	
平成２７年度末	１９	７６	９５	市民活動支援センター
平成２８年度末	２２	８７	１０９	
平成２９年度末	２３	１０６	１２９	
平成３０年度末	２４	１０８	１３２	
令和 元年度末	２５	１１４	１３９	
令和 ２年度末	２４	１１４	１３８	
令和３年４月１日	１８	１０２	１２０	
令和３年７月１日	２２	１１１	１３３	

市民活動支援センター登録団体活動分類内訳

令和3年7月1日現在

「学術・文化・芸術・スポーツ」が37団体(27.8%)と一番多く、2番目が「保健・医療・福祉」35団体(26.3%)、3番目が「子どもの健全育成」19団体(14.3%)、4番目がまちづくりで16団体(12.0%)です。この4分野合計が107団体となっており登録団体の総数133団体の80.4%となっている。

NPO法人等が22団体、任意団体が111団体で、NPO法人等は16.5%となっている。

また、重複の活動分類では、「保健・医療・福祉」が64団体と一番多く、2番目が「学術・文化・芸術・スポーツ」56団体、3番目が「子どもの健全育成」と「まちづくり」46団体となっている。

				主活動の団体内訳				
活動分類		団体数	団体数	割合	内訳1		内訳2	
		重複	主活動		NPO法人等	任意団体	更新	新規
1	学術・文化・芸術・スポーツ	56	37	27.8%	6	31	37	0
2	保健・医療・福祉	64	35	26.3%	5	30	35	0
3	子どもの健全育成	46	19	14.3%	4	15	19	0
4	まちづくり	46	16	12.0%	1	15	16	0
5	人権の擁護・平和推進	21	8	6.0%	2	6	8	0
6	環境の保全	13	8	6.0%	2	6	8	0
7	社会教育	42	4	2.8%	1	3	4	0
8	観光の振興	10	1	0.8%	0	1	1	0
9	地域安全活動	6	1	0.8%	0	1	1	0
10	国際協力	6	1	0.8%	0	1	1	0
11	男女共同参画	6	1	0.8%	0	1	1	0
12	科学技術の振興	2	1	0.8%	1	0	1	0
13	他団体との連携・助言・援助等	32	1	0.8%	0	1	1	0
14	職業能力の開発・雇用機会の拡充	4	0	0.0%	0	0	0	0
15	災害救援	4	0	0.0%	0	0	0	0
16	農山漁村・中間山間地域の振興	2	0	0.0%	0	0	0	0
17	情報化社会の発展	2	0	0.0%	0	0	0	0
18	経済活動の活性化	1	0	0.0%	0	0	0	0
19	消費者の保護	1	0	0.0%	0	0	0	0
合計		364	133	100.0%	22	111	133	0

（２）令和３年度市民活動支援センターの利用状況について

①令和３年４月から６月までの利用状況

１）相談等業務

（相談等業務実績）

項 目		令和２年４～６月(1)	令和３年４～６月(2)	比較（２）－（１）
相 談	件 数	５１件	６５件	１４件
	団体数	４９団体	４０団体	△９団体
	時 間	１３時間２３分	２５時間２０分	１１時間５７分
登録申請		件 数	１６件	６件
そ の 他	会議室申請	件 数	２５件	３８件
	チラシ配架	件 数	６件	３件
	講座申込	件 数	０件	１９件
	ふえすた関連	件 数	１件	△１件
	挨拶	件 数	１８件	９件
	その他	件 数	４９件	３７件
	小 計	件 数	１５８件	１０５件
合 計		件 数	２３９件	１２５件

（相談件数の内訳）

項 目	令和２年４～６月(1)	令和３年４～６月(2)	比較（２）－（１）
① 団体立ち上げ	２件	１件	△１件
② 登録申請	２件	２件	０件
③ 広報関係	１件	０件	△１件
④ 市補助金	８件	１４件	６件
⑤ 助成金関係	７件	１５件	８件
⑥ 魅力発信事業	０件	０件	０件
⑦ パソコン	４件	１７件	１３件
⑧ 会計書類	３件	１件	△２件
⑨ 協働のまちづくり	１件	０件	△１件
⑩ 銀行口座	０件	０件	０件
⑪ 市民活動保険	０件	４件	４件
⑫ 施設・会場	１４件	１件	△１３件
⑬ 法人化	０件	０件	０件
⑭ 市民活動参加希望	０件	１件	１件
⑮ その他	９件	９件	０件
合 計	５１件	６５件	１４件

２）フリースペース等の貸館業務の新型コロナウイルス感染症の感染対策の経過

決定日	緊急事態宣言発令等による 感染対策	内 容	
		期 間	利用制限
R 3 1/7	・ 緊急事態宣言発令 1/8～2/7		
1/8	緊急事態宣言発令中の期間は 公共施設の開館時間を 17 時まで	1/8 ～2/7	・ 開館時間を 17 時まで ・ 飲食禁止（水分補給を除く）以下同様
2/2	・ 緊急事態宣言発令を 1 か月間延長 2/7⇒3/7 まで延長		
2/3	緊急事態宣言の期間延長を受け、緊 急事態宣言下の対応を引き続き継続	1/8 ～3/7	・ 開館時間を 17 時まで
3/5	・ 緊急事態宣言発令を 2 週間延長 3/7⇒3/21 まで延長		
3/5	感染再拡大（リバウンド）させない ため、感染対策を緩めることなく、 緊急事態宣言発令期間中の対応を 4 月末まで引き継ぐ	1/8 ～4/30	・ 開館時間を短縮し 17 時で閉館 ・ 緊急事態宣言の解除後、感染状況等に よっては、利用時間の緩和又は延長等
4/16	・ まん延防止等重点措置適用 4/20～5/11		
4/23	感染再拡大（リバウンド）させない ため、感染対策を緩めることなく、 緊急事態宣言発令期間中の対応を 5 月 16 日まで引き継ぐ	1/8 ～5/16	・ 開館時間を短縮し 17 時で閉館 ・ 5 月 17 日以後も感染状況によっても、 利用制限を延長
5/7	・ まん延防止等重点措置適用延長 5/11⇒5/31 まで延長		
5/10	感染対策を緩めることなく、緊急事 態宣言発令期間中の対応を 5 月 31 日まで引き継ぐ	1/8 ～5/31	・ 開館時間を短縮し 17 時で閉館 ・ 6 月以後も感染状況によっても、利用 制限を延長
5/28	・ まん延防止等重点措置適用延長 5/31⇒6/20 まで延長		
5/31	まん延防止等重点措置区域期間が 6 月中に終了した場合も 6 月末まで緊 急事態宣言発令期間中の対応と同様	1/8 ～6/30	・ 開館時間を短縮し 17 時で閉館 ・ 7 月以後も感染状況によっても、利用 制限を延長
6/18	・ まん延防止等重点措置適用解除 6 月 20 日解除		
6/28	まん延防止等重点措置区域適用解除 に伴い利用制限の一部緩和	1/8 ～6/30	・ 開館時間を短縮し 17 時で閉館 ・ 7 月 1 日から利用制限を一部緩和、21 時を限度として通常の時間まで開館

３）フリースペース等の利用状況

項 目		令和２年４～６月（１）	令和３年４～６月（２）	比較（２）－（１）
利 用 件 数		０件	１１件	１１件
利 用 団 体 数		０団体	１０団体	１０団体
利 用 人 数		０人	２２人	２２人
利 用 時 間		０時間０分	１４時間０分	１４時間０分
利用 内訳	フリースペース	０件	５件	５件
	上記のうち予約	０件	３件	３件
	団体向けパソコン	０件	０件	０件

※令和２年４／１から６／２８まで新型コロナウイルス感染症対策のため使用中止（以下同じ）

４）８階旧レストラン会議室の利用状況

項 目		令和２年４～６月（１）	令和３年４～６月（２）	比較（２）－（１）
利 用 件 数		０件	５６件	５６件
上記のうち予約		０件	５６件	５６件
利 用 団 体 数		０団体	１６団体	１６団体
利 用 人 数		０人	８２０人	８２０人
利 用 時 間		０時間０分	１８６時間２９分	１８６時間２９分

５）イオンノア店内会議室の利用状況

項 目		令和２年４～６月（１）	令和３年４～６月（２）	比較（２）－（１）
利 用 件 数		０件	３６件	３６件
上記のうち予約		０件	３６件	３６件
利 用 団 体 数		０団体	１１団体	１１団体
利 用 人 数		０人	３６８人	３６８人
利 用 時 間		０時間０分	１３０時間４６分	１３０時間４６分

６）８階旧レストラン会議室とイオンノア店内会議室の合計の利用状況

項 目		令和２年４～６月（１）	令和３年４～６月（２）	比較（２）－（１）
利 用 件 数		０件	９２件	９２件
上記のうち予約		０件	９２件	９２件
利 用 団 体 数		０団体	２７団体	２７団体
利 用 人 数		０人	１，１８８人	１，１８８人
利 用 時 間		０時間０分	３１７時間１５分	３１７時間１５分

(3) 学習会（助成金、パソコン、NPO法人会計）の開催結果について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3密を避け、マスク、消毒等の感染予防対策を徹底し、次のとおり開催しました。

1) 助成金学習会

市民活動団体の活動資金確保のための「助成金基礎講座（１）」を開催しました。開催結果は下表のとおりです。

【助成金基礎講座（１）】開催結果

☆日 程	5月28日(金) 午前10時～12時
☆場 所	8階旧レストラン会議室
☆対 象	登録団体
☆参加者	10団体 10名
☆担当者	関口センター長、釜田CN、荒井CN、嶋田CN
☆内 容	助成金基礎講座（１） （１）自己紹介（団体の紹介とこれから申請したい希望について） （２）助成金、補助金等申請にあたっての留意事項 （３）令和3年度助成金の情報紹介 （３）令和4年度野田市市民活動団体支援補助金について （４）その他、申請に向けての団体ごとの相談等
※	・各団体の希望に沿った助成団体の募集要項や申請書を配布し、今後申請について検討することになった。 ・参加10団体のうち、3団体は初参加。また、10団体中9団体から助成金の申請希望があった。 ・令和4年度野田市市民活動団体支援補助金については、令和3年度募集要項を参考に配布し、補助制度の概要や今後予定されている説明会や申請書の書き方説明会について説明した。

今年度は助成金学習会を4回計画しており、今後の予定は次のとおりです。

◆助成金基礎講座（２）	令和3年 7月15日（木）
助成金基礎講座（３）	令和3年10月14日（木）
助成金基礎講座（４）	令和4年 2月10日（木）

2) パソコン学習会

市民活動を実施するためのパソコン初心者を対象とした「パソコン初心者講座」を1日1団体2名以内で開催しました。開催結果は下表のとおりです。

【パソコン初心者講座】開催結果

☆日 程 6月30日(水)～7月6日(火) 午前10時～12時
 ☆場 所 市民活動支援センター室 フリースペース(総合福祉会館3階)
 ☆対 象 登録団体
 ☆参加者 4団体 4名

	6/30	7/1	7/2	7/5	7/6	合計
団体	1	1	1	0	1	4
人数	1	1	1	0	1	4
内容	Zoom	Zoom	Word 基礎	—	Zoom	Zoom 3 Word 基礎 1

☆担当者 向佐支援補助員

☆内 容 市民活動団体の活動に役立つ初心者向けの「Word 基礎」
 または「Zoom」講座。

「Word 基礎」

- ・ Word とは
- ・ Word の基本操作
- ・ 簡単なチラシの作り方 など

「Zoom」

- ・ Zoom とは
- ・ Zoom 会議の参加の仕方
- ・ Zoom の基本操作 など

※・日程を5日間にわけたことで、マンツーマンの形で受講者のペースや疑問点に臨機応変に対応する形の学習会を開催することができた。特にZoomについては、学習会に参加出来なかった方も含めて問合せが多く、関心の高さが伺えた。

Word や Zoom を団体の活動に具体的に活かせるよう、今後も引き続き個別相談等でフォローしていきたい。

今年度はパソコン学習会を2回計画しており、今後の予定は次のとおりです。

◆初心者パソコン講座(2) 9月8日(水)～15日(水)

1日2名以内で5日に分けて開催予定

3) NPO法人会計学習会

NPO法人の会計処理のための「NPO法人の日常会計処理等講座」を開催しました。開催結果は下表のとおりです。

【NPO法人の日常会計処理等講座】開催結果

☆日 程 6月25日(金) 午後1時05分～4時

☆場 所 8階旧レストラン会議室

☆対 象 登録団体

☆参加者 7団体 10名

☆講 師 加藤達郎税理士

千葉県税理士会所属 加藤達郎税理士事務所所長

特定非営利活動法人NPO支援の税理士ネットワーク会員

☆担当者 関口センター長、釜田CN、荒井CN、嶋田CN、半澤CN

☆内 容 NPO法人の日常会計処理等講座

(1) 帳簿の作成などの日常会計処理

(2) 活動計算書・貸借対照表・財産目録等

(3) 個別相談

※・(1)、(2)については、実際に入出金伝票や振替伝票、活動計算書等の作成や演習問題も行い実践的な講座でした。

・個別相談では法人が普段疑問に思っていることや確認したいことなどについて講師からのアドバイスを受け、今後の法人の会計事務の参考となったようです。

・アンケートによると参加者からはある程度分かった気がするとの回答がほとんどで、また、次のような意見がありました。

問題を解きながらなのでわからない点がはっきりしてよかったです。

活動計算書の実例時間が不足であったが、日々の記録の大切さを再確認しました。

少し時間が足りなかった感じでした。

もう一度、二度と同じ内容が聞きたいです。

（４）令和２年度市民活動団体支援補助金取組事例集について

令和２年度市民活動団体支援補助金を活用した取組や交付団体の活動を広く市民に発信するため、取組事例集を次のとおり発行します。

① 令和２年度野田市市民活動団体支援補助金の交付実績概要

■組織基盤強化支援（設立５年未満の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	補助金額
継続 ２ 年 目	野田よさこい躍り協議会	よさこい躍り普及のための蛙のお面の購入	100,000 円
	NPO法人 まめ塾	プログラミング教室で使用する機材の賃借	—
	爆笑 星の座	福祉施設訪問用の名入り T シャツ、新演目衣装の購入	100,000 円
新規	千葉PECSサークル	ペクスカード普及研修会開催のためのプロジェクター等の購入、講師謝礼	62,000 円
	野田スクエアダンスクラブ	クラブ員を増やすためのスクエアダンス講習会の開催のための講師謝礼	—
	あいねこ	保護猫用の捕獲器、輸送用のキャリーケース等の購入及びホームページ作成	100,000 円
合 計			362,000 円

※

NPO法人まめ塾、千葉PECSサークル及び野田スクエアダンスクラブは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和２年度の補助事業の全部又は一部の実施が難しいことから、野田市市民活動団体支援補助金交付規則附則第２項に基づき、令和３年度以降に実施することになりました。

■事業発展支援（設立５年以上の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	補助金額
認定NPO法人 東葛後見人の会 野田支部		市民後見人養成講座、老後の安心講座等の開催	140,000 円
園芸福祉ファーム お〜い船形促進隊		園芸福祉のための農機具・農業資材購入、園芸福祉講座の開催	200,000 円
野田エコライフ推進の会		温暖化防止のための啓発用資料の作成	100,000 円
特定非営利活動法人 そい・びんず		NPO法人活性化のための入会案内パンフレット作成	90,000 円
合 計			530,000 円

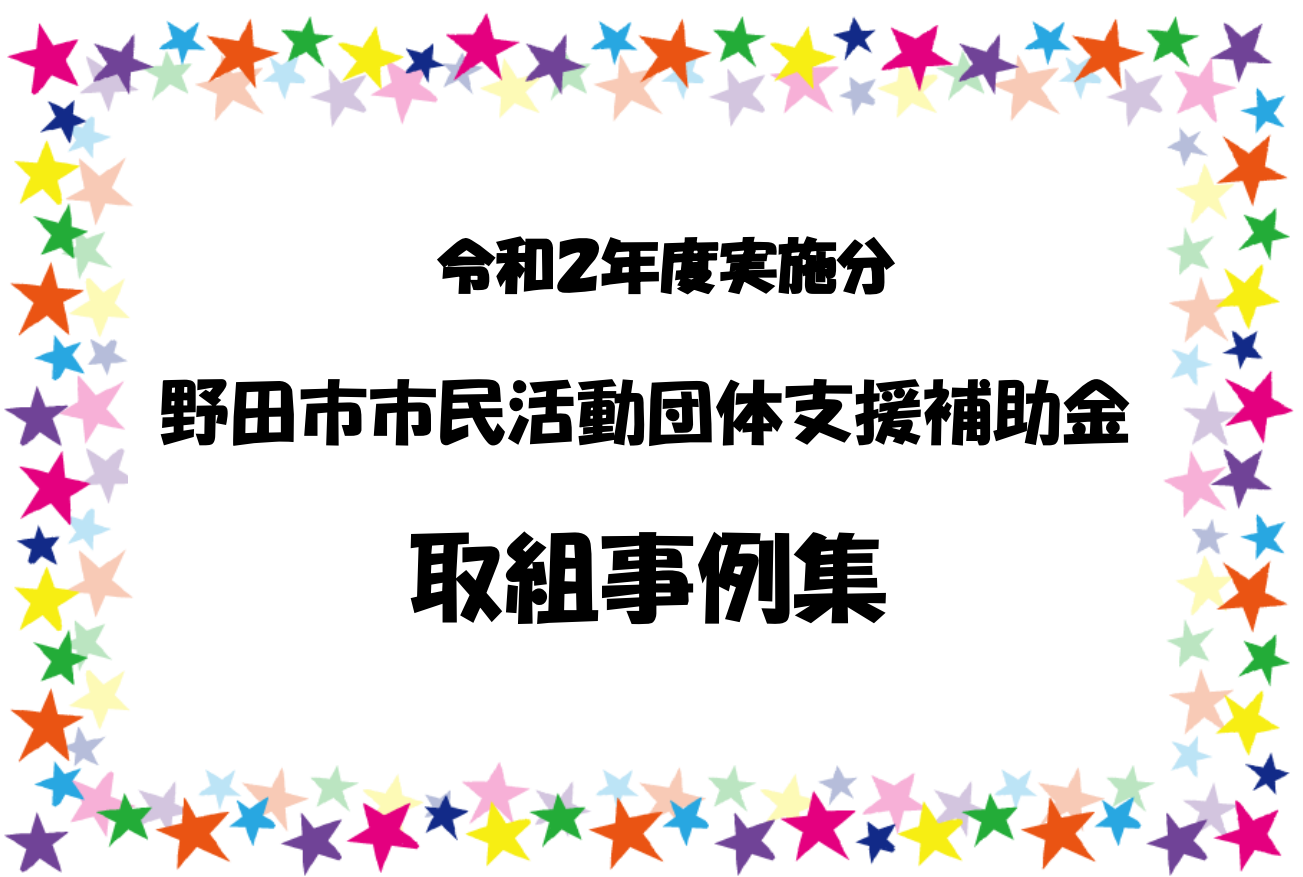
② 令和２年度野田市市民活動団体支援補助金取組事例集

別添資料（４）－２のとおり

(5)令和3年度市民活動支援センターの事業実施計画(変更)について

第42回運営協議会 資料(5)

月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備 考
◎運営協議会開催			第41回27日			第42回27日			第43回			第44回			・運営協議会委員
No.	事業項目	対象等													
①	協働のまちづくり推進	・市担当課 ・登録団体			市担当課への 周知	市民活動団体 実態調査	⇒	⇒	中間報告	⇒	⇒	報告	協働の まちづくり推進 ⇒		・市担当課へ市民活動・協働の周知 ・市民活動団体への協働の実態調査・近隣市の事例収集 ・協働のまちづくり推進
②	第5回市民活動 元気アップふえすた (のだ市民活動ふれあい フェスティバル2021)	・40団体程度 ・子育て層の参加	のだ 市民活動ふれあい フェスティバル 2021 第1回代表者連絡会議 4/28(水)		のだ市民活動 ふれあいフェス ティバル2021 合同説明会 (中止)					11/28(日) (中止)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 今後、来年度の同時開催に向けて、(仮称)市民活動 団体交流会の開催を検討			・登録団体 ・市民ふれあいハートまつり、福祉の まちづくりフェスティバルと同時開催	
③	助成金学習会 「助成金基礎講座」 (1)～(4) ・野田市市民活動団体 支援補助金	登録団体 NPO法人		助成金基礎 講座(1) 5/28(金)		助成金基礎 講座(2) 7/15(木)			助成金基礎 講座(3) 10/14(木)				助成金基礎 講座(4) 2/10(木)		・ホームページ掲載 ・つうしん掲載 ・登録団体、NPO法人通知
④	パソコン学習会	登録団体			初心者 パソコン講座 (1) 6/30(水) ～7/6(火)	※新型コロナウイルス 感染症拡大防止のため、 1日1団体2名以内で 5日に分けて開催		初心者 パソコン講座 (2) 9/8(水)～ 9/15(水)	9/8(水) 9/9(木) 9/10(金) 9/14(火) 9/15(水)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、 1日2名以内で5日に分けて開催				・ホームページ掲載 ・登録団体通知	
⑤	法人会計学習会(新規) (千葉県市民活動団体 マネジメント事業)	登録団体 NPO法人 (法人へ講座案内 受講後個別支援)			法人会計 基礎講座 6/25(金)										・ホームページ掲載 ・登録団体、NPO法人通知
⑥	こまめカフェ ～サブタイトル～ ・市民活動団体紹介 ・市民活動への きっかけづくり	市民 登録団体					第3回 8/3(火) (延期)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、 令和4年2月に延期			⇒	第3回		・ホームページ掲載 ・つうしん掲載 ・公民館等チラシ配布 ・サブタイトルは対象や内容が わかりやすいもの	
⑦	活動支援相談 ・団体運営 ・助成金 ・パソコン ・新規立ち上げ など	登録団体 登録希望団体	相談日を 設けなくて 随時	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	・ホームページ掲載 ・つうしん掲載
⑧	市民活動つうしん 第29～34号	登録団体(A4) 市民向け(A4) の2種類を作成		※元気アップ ふえすたの開 催中止案内に 併せて変更	つうしん 第29号 6/1発行 公共施設 登録団体	(新規) つうしん 第30号 7/15発行 登録団体		つうしん 第31号 9/15発行 登録団体		つうしん 第32号 11/15発行 公共施設 登録団体		つうしん 第33号 1/15発行 登録団体		(新規) つうしん 第34号 3/15発行 登録団体	・元気アップふえすた ・登録団体訪問記 ・イベントじょうほう ・学習会等案内 ・助成金情報 ・ホームページ掲載
⑨	野田夏まつり躍りセタ	登録団体					8/ (中止)								・よさこいソーランの活動団体
⑩	野田市市民活動団体 支援補助金説明会 (市民生活課) (市民活動支援センター)	登録団体		助成金基礎 講座(1) 5/28(金) 再掲		助成金基礎 講座(2) 7/15(木) 再掲			募集要項 団体へ発送 10/上旬	募集要項説明会 上旬 申請書の書き方 説明会 下旬	応募期間 11月1日～	～1月31日	補助金審査会 プレゼン	採用・不採用 決定	・ホームページ掲載 ・登録団体通知
⑪	市民活動支援センター登録 市ホームページ団体紹介 登録団体紹介冊子作成	登録団体 登録団体 市民	4/1付け 登録決定 通知発送 120団体	順次 登録決定 HPアップ 133団体	順次 更新作業→	→→→	→→→	→→→	10月上旬 冊子発行 運営協議会委員 登録団体・市民 配布	→→→	→→→	→→→	R4年度更新 申請書送付	更新申請書 受付	・R3年度登録決定 ・R4年度更新申請書送付 ・登録団体の紹介 ・ホームページ掲載 ・市民活動支援センターの案内 ・市役所各部署への紹介
⑫	市民活動支援センター 利用状況報告	登録団体	毎月の利用 状況報告 運営協議会 に報告	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	→→→	・相談、登録、その他 ・フリースペース、パソコン ・8階旧レストラン会議室 ・イオンノア店内会議室 ・助成金・パソコン・法人会計学習会



令和2年度実施分 野田市市民活動団体支援補助金 取組事例集

野田市市民活動団体支援補助金は、市民の積極的な参加によるまちづくりの進展に寄与することを目的に、NPO法人及びボランティア団体等の市民活動団体の「組織の運営又は自立の強化を図る取組」や「事業の発展又は組織の体制の強化を図る取組」に対し、平成29年度に創設されました。

本事例集は、令和2年度に実施した市民活動団体の協力を得て作成しました。

野田市 市民生活部 市民生活課

令和3年8月 発行

目 次

(1) 市民活動団体支援補助金について	P 1
(2) 対象団体の要件	P 1
(3) 補助金の種類等	P 2
(4) 令和2年度交付団体の取組状況	P 3～P 13
1) 組織基盤強化支援	P 4～P 9
①野田よさこい躍り協議会	P 4
②NPO法人 まめ塾	P 5
③爆笑 星の座	P 6
④千葉PECSサークル	P 7
⑤野田スクエアダンスクラブ	P 8
⑥あいねこ	P 9
2) 事業発展支援	P 10～P 13
①認定NPO法人東葛後見人の会 野田支部	P 10
②園芸福祉ファーム お～い船形促進隊	P 11
③野田エコライフ推進の会	P 12
④特定非営利活動法人そい・びーんず	P 13
(5) これまでの交付実績	P 14～P 15

（１）市民活動団体支援補助金について

NPO法人及びボランティア団体等の市民活動団体（以下「市民活動団体」という。）の組織の運営や自立の強化を図る取組及び事業の発展や組織の体制の強化を図る取組に要する経費に対して補助金を交付するものです。

（２）対象団体の要件

- ① 補助金の交付対象となる市民活動団体は、次のいずれにも該当する団体です。
 - ・ 野田市市民活動支援センターの登録団体であること。
 - ・ 市内に事務所又は活動の場を有すること。
 - ・ 構成員が５人以上であること。
 - ・ 団体の運営に関する定款又は規約を定めていること。
 - ・ 「組織基盤強化支援の補助」にあっては設立後５年未満の団体、「事業発展支援の補助」にあっては設立後５年以上の団体であること。（２ページに記載の「（３）補助金の種類等」参照）
- ② 次のいずれかに該当する市民活動団体は、補助金の交付の対象になりません。
 - ・ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とする団体。
 - ・ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とする団体。
 - ・ 特定の公職（公職選挙法（昭和２５年法律第１００号）第３条に規定する公職をいう。以下同じ。）の候補者（当該候補者になろうとする者を含む。）若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする団体。
 - ・ 補助金の交付を申請する年度にこの補助金以外に本市又は国若しくは他の地方公共団体から補助金の交付その他金銭の給付を受ける団体。

(3) 補助金の種類等

補助金の種類は、【組織基盤強化支援】と【事業発展支援】の2種類になります。

補助金の種類	組織基盤強化支援	事業発展支援
補助金額	10万円以内	20万円以内
補助率	10分の9以内	10分の8以内
目的	組織の運営又は自立の強化を図る取組に対する支援	事業の発展又は組織の体制の強化を図る取組に対する支援
対象団体※	設立してから5年未満の団体	設立後5年以上の団体
交付回数	1団体1回までとし、3年を限度として継続申請できます。 ただし、1年ごとに書類審査が必要です。	新たな内容であれば1団体あたり3回まで交付します。 ただし、2回目以降の申請はそれぞれ最低3年後以降とします。
補助対象経費	・会員の拡大に要する経費 ・人材の育成に要する経費 ・市民活動に必要な備品の購入に要する経費 ・組織の運営に要する経費 ・その他組織の運営又は自立の強化を図るため市長が必要と認める経費	・会員の拡大に要する経費 ・人材の育成に要する経費 ・市民活動に必要な備品の購入に要する経費 ・組織の運営に要する経費 ・その他事業の発展又は組織の体制の強化を図るため市長が必要と認める経費

※令和2年度分交付対象団体の基準日は令和2年4月1日です。

(4) 令和2年度交付団体の取組状況

■組織基盤強化支援（設立5年未満の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	補助金額
継続 2年 目	野田よさこい躍り協議会	よさこい躍り普及のための蛙のお面の購入	100,000 円
	NPO法人 まめ塾	プログラミング教室で使用する機材の賃借	—
	爆笑 星の座	福祉施設訪問用の名入り T シャツ、新演目衣装の購入	100,000 円
新規	千葉PECSサークル	ペクスカード普及研修会開催のためのプロジェクター等の購入、講師謝礼	62,000 円
	野田スクエアダンスクラブ	クラブ員を増やすためのスクエアダンス講習会の開催のための講師謝礼	—
	あいねこ	保護猫用の捕獲器、輸送用のキャリーケース等の購入及びホームページ作成	100,000 円
合 計			362,000 円

※NPO法人まめ塾、千葉PECSサークル及び野田スクエアダンスクラブは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度の補助事業の全部または一部の実施が難しいことから、野田市市民活動団体支援補助金交付規則附則第2項に基づき、令和3年度以降に実施することになりました。

■事業発展支援（設立5年以上の団体が対象）

交付決定団体		取組内容	補助金額
認定NPO法人 東葛後見人の会 野田支部		市民後見人養成講座、老後の安心講座等の開催	140,000 円
園芸福祉ファーム お〜い船形促進隊		園芸福祉のための農機具・農業資材購入、園芸福祉講座の開催	200,000 円
野田エコライフ推進の会		温暖化防止のための啓発用資料の作成	100,000 円
特定非営利活動法人 そい・びーんず		NPO法人活性化のための入会案内パンフレット作成	90,000 円
合 計			530,000 円

代 表 者	伊藤 郁江	担 当 者	伊藤 郁江
連 絡 先	０７０－３３００－４３５１(代表者)		
設立年月日	平成 29 年 6 月	会 員 数	6 団体
入 会 資 格	よさこい躍りを通して街づくりに興味がある団体・個人		
活 動 内 容	よさこい躍りを通じて街づくりに参加する。 市内外のイベントに参加して、野田市の新乱舞曲「願GALA!」を披露し、野田市の良さをアピールする。		
ホームページ	—		
主な活動地域	市内全域及び近隣市		
活 動 分 類	主な活動	まちづくり	
	従とする活動	学術・文化・芸術・スポーツ／観光の振興／子どもの健全育成	

令和２年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実 施 内 容	補助金額
令和元年度	オリジナルCD・DVDの作成	100,000円
令和２年度	よさこい躍り普及のための蛙のお面（400ケ）の購入	100,000円

- ・補助金で購入した蛙のお面をつけて、令和２年10月17日の野田市バーチャル産業祭で乱舞曲「願GALA!」をオンライン配信しました。また、12月13日に香取市民デーに参加し、乱舞曲「願GALA!」を水郷佐倉あやめパークで屋外演舞しました。
- ・コロナ禍の活動でしたが、野田市のバーチャル産業祭ではオンライン配信ができ新乱舞曲のPRにつながったと思います。また、屋外での演舞では観客の皆様と一体となり盛り上がり交流できたと思います。
- ・コロナ禍の会議はすべてオンラインで行い、協議会メンバーの仲間意識の継続と向上を図ることができました。また、コロナ禍でも野田市バーチャル産業祭参加や外での演舞によって野田市をPRすることができたと思います。

《実施した取組の写真》



乱舞曲「願GALA!」



蛙のお面

NPO法人まめ塾（継続２年目）＜令和元年度採択＞

☆組織基盤強化支援

代 表 者	岩瀬 亮	担 当 者	岩瀬 亮	
連 絡 先	〒270-0235 野田市尾崎 815-15 080-9570-9555 (代表者) mamejuku@gmail.com (代表者)			
設立年月日	平成 30 年 3 月 27 日	会 員 数	10 人	
入 会 資 格	特になし			
活 動 内 容	1. 地域の子どもたちの学習を幅広くサポートする学習指導事業 2. いきいきとした地域社会をつくるお手伝いをする地域活性化事業			
ホームページ	http://mamejuku.org/ https://www.facebook.com/mamejuku/			
主な活動地域	市内全域			
活 動 分 類	主な活動	社会教育		
	従とする活動	まちづくり／子どもの健全育成		

令和２年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実 施 内 容	補助金額
令和元年度	プログラミング教室で使用する機材の賃借	100,000円
令和２年度	（プログラミング教室で使用する機材の賃借）	—

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和２年度に予定していたロボットアームを用いたプログラミング教室を開催することが難しいことから、野田市市民活動団体支援補助金交付規則附則第２項に基づき、令和２年度の補助対象事業は実施せずに令和３年度以降に実施することになりました。

《実施した取組の写真》

※令和２年度の補助事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できませんでした。

代 表 者	星野 進	担 当 者	星野 亮子	
連 絡 先	〒278-0048 野田市桜の里 3-7-18 090-5410-7180 (担当者) koko7955@docomo.ne.jp (担当者)			
設立年月日	平成 29 年 8 月 1 日	会 員 数	11 人	
入 会 資 格	活動に賛同し協力出来る方、週 1 回程度の稽古に参加出来る方			
活 動 内 容	おめでたい七福神踊りや笑いを誘うコミック踊り、獅子の舞いを中心に年間行事の季節感を組み入れながら手造りの面、衣装、小道具にて各施設、病院、町内イベントなどの依頼にて活動しております。子ども用七福神衣装も揃えております。			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活 動 分 類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ		
	従とする活動	保健・医療・福祉／まちづくり／観光の振興		

令和 2 年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実 施 内 容	補助金額
令和元年度	音響機器の購入	100,000円
令和2年度	福祉施設訪問用の名入りTシャツ、新演目衣装の購入	100,000円

- ・補助金を活用してのユニホーム（名入りTシャツ）や新演目衣装（狐衣装）の購入によって、舞台が華やぎ、会員の統一に役立っています。しかし、コロナ禍で令和2年1月、2月の公演後、中止となっているため、着用しての実演はできない状況です。
- ・公演再開時には、演目が増え、衣装とお面で見えてくれる方に更に喜んでもらえます。
- ・新しい衣装を着けての公演は未だにコロナ禍でできないのが残念ですが、新しい衣装の購入により会員の意欲が上がっています。

《実施した取組の写真》



ユニホーム（名入りTシャツ）



新演目衣装（狐衣装）

代 表 者	永田 洋	担 当 者	永田 洋	
連 絡 先	080-6553-4020 (代表者) rsc77698@nifty.com (代表者)			
設立年月日	平成 29 年 4 月 1 日	会 員 数	20 人	
入 会 資 格	自閉症スペクトラム症の児童及び成人の方へのコミュニケーションを学びたい方			
活 動 内 容	年に 4、5 回主に中央公民館にて勉強会を開催しています。PECS(Picture Exchange Communication System)を使った絵カード交換式コミュニケーションを学びます。年に 1 回程度、講師を招聘して研修会を開催します。			
ホームページ	—			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活 動 分 類	主な活動	保健・医療・福祉		
	従とする活動	社会教育／人権の擁護・平和推進／子どもの健全育成		

令和2年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実 施 内 容	補助金額
ペクスカード普及研修会の開催のためのプロジェクター等の購入、講師謝礼	62,000円

- ・オンライン研修会において、補助金で購入したプロジェクターで PECS の概要や使い方を動画により説明することができました。また、外部講師のネグロンちひろ先生によるグループコンサルテーションをオンラインで開催しました。
- ・今年度の勉強会はオンラインで実施したが、会議室等で実際に道具を用いながら勉強を実施したかった。
- ・オンラインでの実施においても定期的開催することで情報交換や悩みなどの解消になりました。
- ・組織基盤強化支援1年目としては、新たに千葉 PECS サークルの活動を知って入会した方が3名いましたので、2年目はさらに入会希望者の獲得に努めたい。
- ・未執行分は令和3年度以降に実施することになりました。

《実施した取組の写真》

プロジェクターを使用しての勉強会の様子



野田スクエアダンスクラブ（新規）＜令和2年度採択＞ ☆組織基盤強化支援

代 表 者	榊原 節子	担 当 者	榊原 節子
連 絡 先	080-5178-9135 (代表者) spyg65a9@festa.ocn.ne.jp (代表者)		
設立年月日	平成31年 1月14日	会 員 数	5人
入 会 資 格	①野田スクエアダンスクラブの初心者講習会を終了した者 ②初心者講習会を卒業したクラブの代表者から移籍要請を受けた場合		
活 動 内 容	本会は、アメリカンスクエアダンスを通じて健康維持、アンチエイジング、脳トレ、認知症対策、友人作り、楽しさの共有の取り組みにより、平和な社会調和に貢献する。また、普及に努め、国内外の愛好者相互の親睦と他世代間の交流を図る。		
ホームページ	—		
主な活動地域	市内全域及び近隣市		
活 動 分 類	主な活動	学術・文化・芸術・スポーツ	
	従とする活動	—	

令和2年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実 施 内 容	補助金額
(スクエアダンス講習会開催のための講師謝礼)	—

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度に予定していた練習会を開催することが難しいことから、野田市市民活動団体支援補助金交付規則附則第2項に基づき、令和2年度の補助対象事業は実施せずに令和3年度以降に実施することになりました。

《実施した取組の写真》

※令和2年度の補助事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できませんでした。

代 表 者	栗原 智美	担 当 者	栗原 智美	
連 絡 先	aineko.noda@gmail.com (代表者)			
設立年月日	平成 31 年 1 月 20 日	会 員 数	27 人	
入 会 資 格	動物愛護・福祉、保護猫活動に興味のある方			
活 動 内 容	・保護猫のための譲渡会の開催 ・猫の避妊去勢手術の推進 ・TNR 活動・地域猫活動のお手伝い、推進 ・動物愛護・福祉についての啓発活動			
ホームページ	https://aineko-noda.com			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活 動 分 類	主な活動	環境の保全		
	従とする活動	保健・医療・福祉／まちづくり／地域安全活動		

令和2年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実 施 内 容	補助金額
保護猫用の捕獲器、輸送用キャリーケース等の購入及びホームページ作成	100,000円

- ・捕獲依頼のあった猫を補助金で購入した捕獲器等により捕獲し、避妊手術等を行った上で、譲渡会を開催し、新たな飼い主を見つけることができました。
- ・自前の捕獲器2台しかなく、他の団体や保健所から毎回足りない分を調達していましたが、補助金で捕獲器を新たに4台とケージやキャリーケースも増えたことで、目標と掲げていた TNR 活動によって繁殖を防止し一代限りの命を全うさせ、「飼い主のいない猫」に関わる苦情や殺処分0を目指すことに1歩大きく前進出来たと思います。
- ・補助金を活用して団体のホームページを作成し、団体の活動を知っていただき、市民の方からは猫の保護及び TNR の相談も増えました。そして、大きく影響があったのは、保健所や自治会からもご相談があり、多頭飼育崩壊のお宅の近隣の方の苦情からあいねこと保健所により飼い主の方を説得し、避妊去勢手術のサポートを全匹ではありませんができました。
- ・あいねこととして、まちづくりの改善のお手伝いができ大きな一歩になりました。

《実施した取組の写真》



捕獲器



キャリーケース

代 表 者	加藤 幸生	担 当 者	藤井 信吾
連 絡 先	04-7127-8530(担当者) 090-4755-5895 (担当者) s-kantei@jcom.home.ne.jp (担当者)		
設立年月日	平成 23 年 2 月 15 日	会 員 数	49人
入 会 資 格	特になし		
活 動 内 容	①成年後見人としての活動 ②成年後見に関する申立支援活動 ③成年後見制度の普及・啓発活動 ④市民後見人の養成活動 ⑤市民高齢者向け講座		
ホームページ	—		
主な活動地域	市内全域		
活 動 分 類	主な活動	人権の擁護・平和推進	
	従とする活動	保健・医療・福祉	

令和2年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実 施 内 容	補助金額
市民後見人養成講座、老後の安心講座等の開催	140,000円

- ・「市民後見人養成（基礎）講座」は、補助金のおかげでコロナ禍の中で受講者数をほぼ予定通り開催できました。また、当法人の会員も確保できました。受講者17名。
- ・「老後の安心講座」及び「地域講習会（しみん講座）」は講座案内チラシ印刷完了時点にて、緊急事態宣言発令動向へのコロナ対応により開催は中止し、補助金の一部（6万円）は返納しました。
- ・講座募集活動においても、「野田市市民活動団体支援補助金交付事業」とのチラシへの記載は、応募者に信頼感を与える効果があったと思われます。

《実施した取組の写真》



市民後見人養成（基礎）講座

代 表 者	萱原 徹	担 当 者	飯島 弘子	
連 絡 先	〒270-0233 野田市船形 305 090-3524-2891 (担当者) 1126hiro@jcom.home.ne.jp (担当者)			
設立年月日	平成 18 年 11 月	会 員 数	20 人	
入 会 資 格	なし			
活 動 内 容	・障がい者自立支援活動目的とした園芸福祉活動 ・高齢者の健康維持を目的とする仲間づくり生きがいつくり ・誰でも参加できる園芸活動（リハビリ農園）			
ホームページ	コミュニティカフェ蔵楽より検索			
主な活動地域	市内全域及び近隣市			
活 動 分 類	主な活動	保健・医療・福祉		
	従とする活動	環境の保全／まちづくり／職業能力の開発・雇用機会の拡充		

令和2年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実 施 内 容	補助金額
園芸福祉のための農機具・農業資材購入、園芸福祉講座の講師謝礼等	200,000円

- ・15年に及ぶ活動で使用してきた農機具・農業資材は錆や破損等で老朽化・数量不足となっていました。補助金で購入でき、新しい農機具等は軽く活用しやすく、管理作業に新たな意気込みが感じられました。
- ・地域園芸福祉講座は、新型コロナウイルス感染症拡大のため延期し、変更してシンポジウムを開催しました。シンポジウムを充実させたことで、講演者のアドバイスがあり、園芸福祉の取組みを継続するためにも現在持っている資源とネットワークを生かした、障がい者の就労継続支援B型を検討していくことにつながりました。
- ・園芸福祉農園は、誰もが安心して利用できる場を提供し、癒し、リハビリ、健康づくりの場として自然と人とのふれあいを大切に、お互いを支援し合える新たな組織づくりをスタートします。

《実施した取組の写真》

購入した農機具・農業資材



シンポジウム開催 8/22



代 表 者	田中 和孝	担 当 者	田中 和孝
連 絡 先	04-7128-0775(代表者) katacl49new@mail.goo.ne.jp(代表者)		
設立年月日	平成 18 年 5 月 21 日	会 員 数	5 人
入 会 資 格	野田市在住または在勤・在学の方		
活 動 内 容	・各種イベントに参加、出前講座、学習会を通じて地球温暖化の現状とその見通しに理解を深め、省エネルギー、節エネルギー行動に向けた啓発活動を行います。 ・地球温暖化防止に適応した方策をそれぞれの立場で考える機会を提供します。特に、生活の利便性を支える電気を作る大変さを人力自転車発電装置の体験を通して知っていただくことに力を入れています。 ・二酸化炭素排出ゼロ、SDG s について勉強します。		
ホームページ	—		
主な活動地域	市内全域及び近隣市		
活 動 分 類	主な活動	環境の保全	
	従とする活動	社会教育／地域安全運動／科学技術の振興	



令和2年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実 施 内 容	補助金額
展示資料製作一式	100,000円

- ・補助金で作成した展示資料（タペストリー）を展示し、我孫子市で開催された第6回ソーラークッカー全国大会に来場者への地球温暖化防止対策につながる身近な行動事例として紹介しました。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策のため、予定していたイベントが中止となり、地球温暖化防止行動啓発活動が十分生かすことができませんでした。
- ・新しいアイテムを作成するにあたり、自らの行動、会としての活動方針を見直すことができました。
- ・野田市の令和2年7月28日「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ」宣言と波長を合わせ、タペストリーを用いて二酸化炭素排出量を少しでも減少させられるよう市民レベルでの活動につなげたいです。

《実施した取組の写真》

第6回ソーラークッカー全国大会 令和2年11月23日(月)



身近な省エネ行動を紹介するタペストリー4枚

代 表 者	山本 和広	担 当 者	関根 生夫
連 絡 先	04-7122-3585 (事務所)		
設立年月日	平成21年 4月7日	会 員 数	35人
入 会 資 格	条件なし		
活 動 内 容	野田市や東葛地域が育んできた固有の食文化や特産品、さらには発酵・醸造の知見や技術を踏まえてのまちづくり。 具体的にはイベントを開催し、参加者に感じとってもらい、考え方を共有し、まちづくりに発展させる。		
ホームページ	https://www.soy-beans.jp/		
主な活動地域	市内全域及び近隣市		
活 動 分 類	主な活動	まちづくり	
	従とする活動	観光の振興／学術・文化・芸術・スポーツ	

令和2年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実 施 内 容	補助金額
NPO 法人活性化のための会員募集パンフレット作成	90,000円

- ・補助金を活用して、NPO法人活性化のための会員募集パンフレットを作成しました。
- ・コロナ禍において、十分な打合せができなかったが、メールなどを活用し、会員の意見を吸い上げ、パンフレットを完成させることができました。
- ・ちょうど、緊急事態宣言が結めの時に重なってしまい、メールで意見を吸い上げることとなった。パンフレットに使用する写真の肖像権の確認やチーバくんの「デザイン等無償使用申請」などの手続きに時間がかかってしまった。
- ・今後、このパンフレットをイベント等で配布し、会員を拡大し当法人の活性化につなげていきたい。

《実施した取組の写真》



会員募集パンフレット

(5) これまでの交付実績

<令和元年度交付団体>

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 3 年 目	1	野田もの知り検定企画実行委員会	野田もの知りクイズ集の作成	100,000 円
	2	野田ガーデニングクラブ	オープンガーデンのポスター等の作成、研修会の実施	100,000 円
新規	3	野田よさこい躍り協議会	オリジナルCD・DVDの作成	100,000 円
	4	NPO法人まめ塾	プログラミング教室で使用する機材の賃借	100,000 円
	5	爆笑 星の座	音響機器の購入	100,000 円
小 計				500,000 円

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	特定非営利活動法人野田子ども劇場	映画上映会の開催	200,000 円
2	特定非営利活動法人 野田市総合型地域スポーツクラブ	サッカーゴールの購入、指導者養成講習会への参加	190,000 円
3	おもちゃ病院 野田	のぼり、横断幕、案内板の作成、修理用消耗品の購入	70,000 円
小 計			460,000 円

令和元年度（8団体） 合 計	960,000 円
----------------	-----------

＜平成30年度交付団体＞

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 2 年 目	1	野田もの知り検定企画実行委員会	クイズ集の作成等	100,000 円
	2	野田ガーデニングクラブ	研修会の実施、ガイドブック等の作成	100,000 円
新規	3	学習支援ボランティア	コピー機の購入等	200,000 円
小 計				400,000 円

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	NPO法人学区安全サポートクラブ	パソコン等の購入、会報の作成	300,000 円

平成30年度（4団体） 合 計	700,000 円
-----------------	-----------

＜平成29年度交付団体＞

1) 組織基盤強化支援

	No.	団体名	取組内容	補助金額
新規	1	野田もの知り検定企画実行委員会	クイズ集等の作成	100,000 円
	2	野田ガーデニングクラブ	研修会の実施、ガイドブック等の作成	100,000 円
小 計				200,000 円

2) 事業発展支援

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	むぎの会	音響機器の購入	300,000 円
2	野田市中途失聴者・難聴者の集い 「みみづくの会」	特別記念講演会 「耳・聞こえの後援会」の実施	280,000 円
3	唄と踊りとお話と 直寿会	ミニバトン、花笠等の購入	110,000 円
4	野田のてんとう虫を守る会	テーブル等の備品、消耗品の購入	96,000 円
5	尾崎・子供を守る会	雨具、帽子等の購入	142,000 円
小 計			928,000 円

平成29年度（7団体） 合 計	1,128,000 円
-----------------	-------------

野田市役所 市民生活部 市民生活課

住所：野田市鶴奉7-1 野田市役所 2階

電話：04-7125-1111（内線 3973）

野田市市民活動支援センター

住 所 野田市鶴奉5-1 総合福祉会館3階

電 話 04-7197-1543

FAX 04-7197-1643

メール noda.siminkatudo@bz04.plala.or.jp